

ケーブル接続の作業性向上に!

●低圧ケーブル接続部チューブ

# プルフィットチューブ

## 簡単接続プルフィット

低圧耐火直線接続に適用可能

- ・耐火電線接続部標準工法
- ・収縮チューブ方式単心・多心直線接続工法



**水ぬれOK!**

# 簡単・便利。 ケーブル接続チューブ プルフィットチューブ

施工時間をもっと短く、難しい作業は抜きにして、安全で簡単・確実な処理を。そんな現場の皆様のニーズにお応えする、低電圧電力ケーブルおよび耐火ケーブルの直線接続に使用する、収縮チューブタイプの接続処理材料です。



## 特長

### ●優れた作業性

- ・従来のテープ巻処理方法に比べ、約半分の時間で絶縁処理が可能です。また、バーナーなどの熱源も一切不要で安全・確実・簡単に装着可能です。
- ・本体両端部のコア紐が両側へ引き抜けることから、組立て時にスリーブに引っ掛かることなく、簡単に装着可能です。

### ●高信頼性

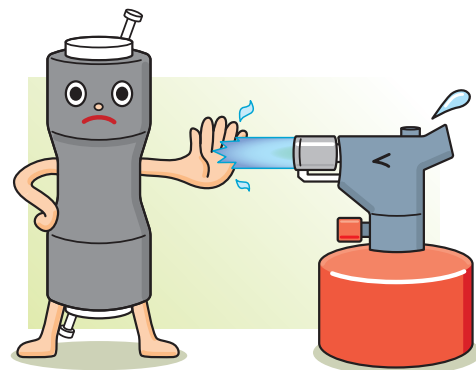
- ・簡単な作業により、安定した高品質の接続処理が可能です。
- ・装着後、スリーブに対し過剰な収縮力が働かない構造となっており、スリーブ上の突起、エッジなどによる障害発生危険性を最小限にしています。
- ・引き抜け性に強い高強度のシリコンボディで、外傷や薬品に対して優れた特性があります。

### ●高い防水性能

- ・装着後、両端のチューブがケーブルシースに密着し、高い防水性能を発揮し、屋内はもちろん、屋外および水ぬれの恐れがある場所にも安心してご使用いただけます。
- ※ケーブルシースの傷の状態により性能が左右されます。シース上に傷の無いことを確認してください。

### ●環境に優しいエコ対応

- ・ハロゲンなどの有害物質を一切含まない、環境に優しい材料で構成されており、エコケーブルへの適応が可能です。



### ●難燃性

- ・本製品は難燃性があり、難燃ケーブルへの適用も可能です。

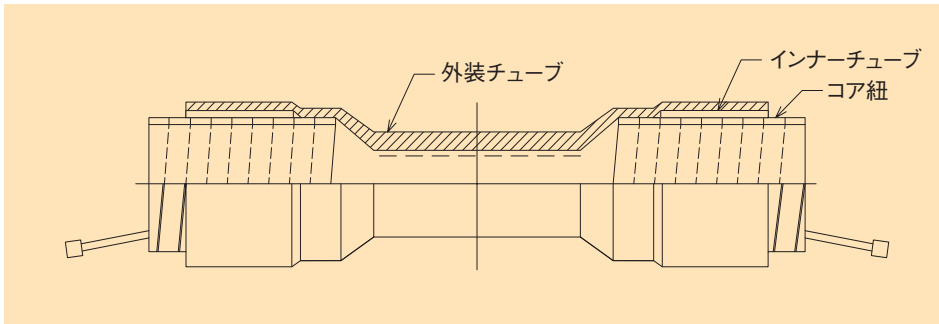
### ●耐火仕様もラインナップ

- ・耐火電線接続部標準工法に則した施工により、耐火ケーブルの直線接続処理が可能です。

# プルフィットチューブとは…

両端部にあるコア紐を引き抜く(プル)だけでケーブルに装着(フィット)できる、古河電工独自のプルフィット方式を採用したケーブル接続部チューブです。

## 製品構成図



## 性能

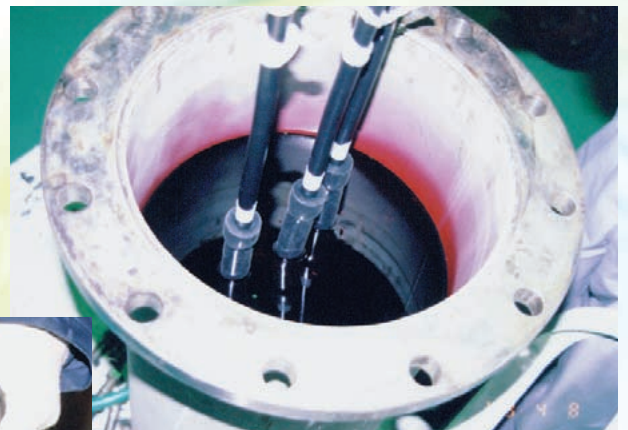
試験項目	性能	規格
商用周波耐電圧	3.5KV 10分間に耐える	JCAA A 102
通電温度上昇	105°C 3時間 3回で異常なし	JCAA A 102
気密特性	外水圧 $9.8 \times 10^4$ Pa 1時間で異常なし	JCAA A 102
耐寒性能	-20°Cで作業可能	—
引張強度	4.9MPa以上(伸び500%以上)	JIS K 6301
引裂試験	20N/mm以上	JIS K 6301
難燃性能	15秒以内に自消	JIS C 3005

## 試験状況



●商用周波耐電圧試験状況(水中)

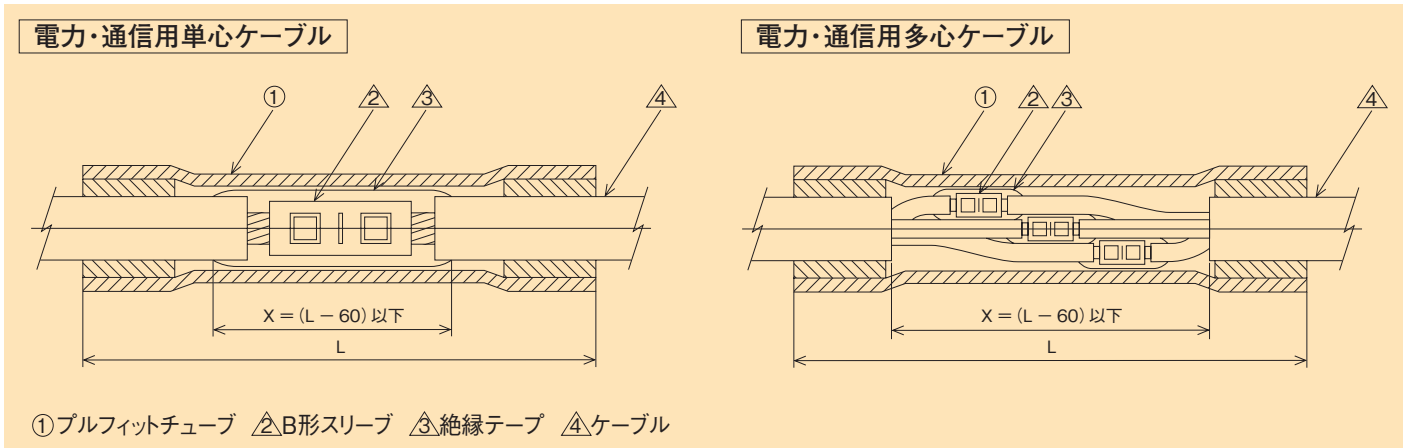
●気密試験状況



●耐寒試験状況

# プルフィットチューブ

## 組立概念図



※△印の部品は製品には含まれませんので別途ご用意ください。

## サイズ表

(単位：mm)

型番	収縮後※1			収縮前		接続部※2 最大寸法	適用ケーブル仕上り外径	
	長さ:L	内径	外径※3	コア内径	外径※3		最小径	最大径
CA-120	120	7.0以下	(22.5)	17.1	(30.6)	14.2	7.4	14.0
CA-165	165							
CB-165	165	11.0以下	(22.5)	26.8	(38.3)	23.6	11.5	15.5
CB-210	210							
S-135	135	12.1以下	(28.0)	26.8	(43.5)	23.6	12.8	20.0
S-240	240							
S-290	290							
M-165	165	19.2以下	(34.0)	38.5	(55.5)	34.5	20.0	26.0
M-275	275							
M-320	320							
L-175	175	24.9以下	(41.0)	45.0	(64.5)	41.0	26.0	32.0
L-350	350							

※1：収縮後の寸法は、ケーブルに装着せず収縮させた場合の寸法です。

※2：接続部の一番太いところが接続部最大寸法より小さくなるように選定してください。

※3：( )内寸法は参考値です。

## 直線接続選定表

### ■600Vケーブル(VV・CV・EM・CE\*)

ケーブルサイズ (mm <sup>2</sup> )	単心	2心	3心	4心
2	-	CA-165	CA-165	CB-210
3.5	-	CA-165	CB-165	CB-210
5.5	CA-120	CB-165	CB-165	S-240
8	CA-120	S-240	S-240	S-240
14	CA-120	S-240	S-240	S-290
22	CA-120	S-240	M-275	M-320
38	S-135	M-275	M-275	L-350
60	S-135	L-350	L-350	-
100	M-165	-	-	-
150	M-165	-	-	-
200	L-175	-	-	-
250	L-175	-	-	-
325	L-175	-	-	-

### ■制御ケーブル(CVV・CEV・EM・CEE\*)

ケーブルサイズ (mm <sup>2</sup> )	2心	3心	4心	5心	6心	7心
1.25	CA-165	CA-165	CA-165	CA-165	CB-210	CB-210
2	CA-165	CA-165	CB-210	CB-210	CB-210	CB-210
3.5	CA-165	CA-165	CB-210	CB-210	S-240	S-240
5.5	CB-165	CB-165	S-240	S-240	S-240	S-240
8	S-240	S-240	S-240	M-275	M-275	M-275

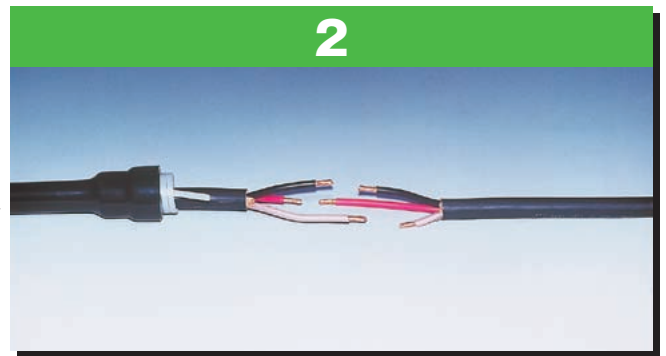
ケーブルサイズ (mm <sup>2</sup> )	8心	10心	12心	15心	20心	30心
1.25	CB-210	S-290	S-290	S-290	S-290	M-320
2	CB-210	S-290	S-290	S-290	M-320	L-350
3.5	S-240	S-290	M-320	M-320	M-320	L-350
5.5	S-240	M-320	M-320	L-350	L-350	-
8	M-275	L-350	L-350	-	-	-

※エコマテリアルケーブルにも適用できます。

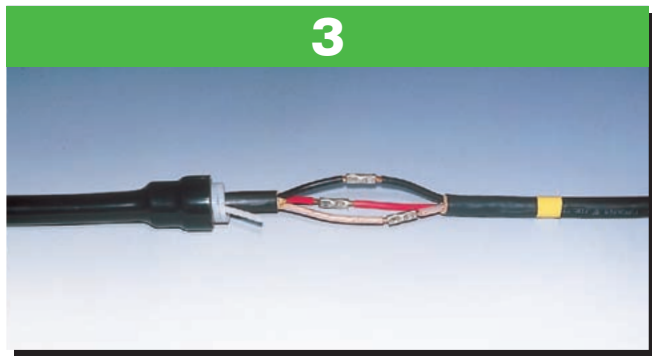
● 施工手順 (電力線3心ケーブルの場合).....



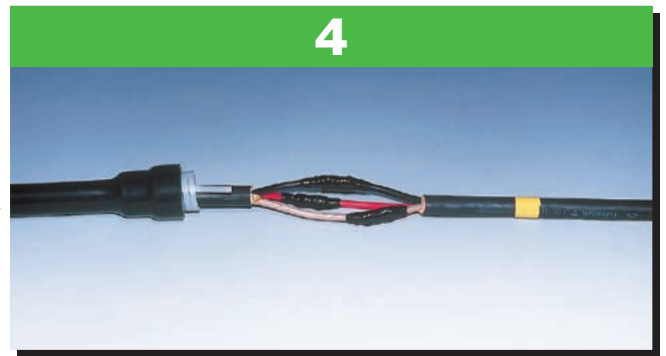
プルフィットチューブをケーブルに挿入します。



ケーブルの皮剥ぎの処理をします。



千鳥配置にてBスリーブを圧着します。圧着後マーキングをします。



スリーブ上に絶縁テープを巻き付けます。



マーキング部にプルフィットチューブを合わせ、コア紐を引き抜きます。

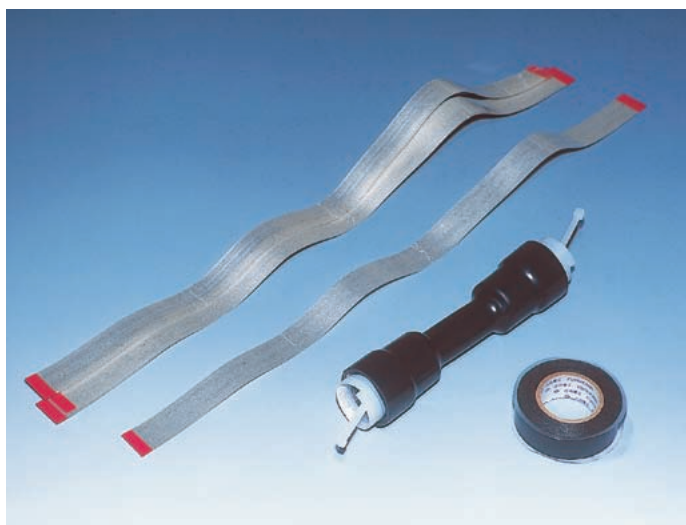


逆端のコア紐を引き抜き完了です。

注: 接続作業の際には、接続スリーブ、テープ類を別途ご用意ください。

# 耐火プルフィットチューブキット

耐火電線接続部標準工法適用可

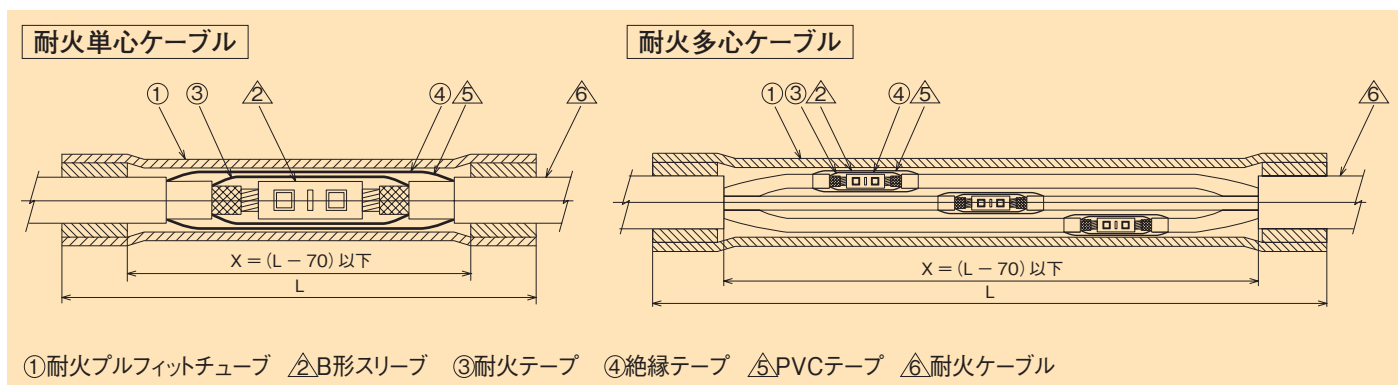


・耐火用単心キット



・耐火用3心キット

## 組立概念図およびキット構成



※△印の部品は製品には含まれませんので別途ご用意ください。

## 選定・寸法表

ケーブルサイズ (mm <sup>2</sup> )	キット型番	標準寸法 [mm]						接続部 最大寸法 [φmm]※3	適用ケーブル外径 [φmm]		
		A (参考値) スリーブ長※1	D (参考値)	B	収縮後寸法※2		最小径		最大径		
					C	内径 [φ]				外径 [φ]	
単心	8	FP-1×8	26	48	97以下	165	7.0以下	(22.5)	14.2	7.4	14.0
	14	FP-1×14/22	33		97以下	165	11.0以下	(22.5)	23.6	11.5	15.5
	22		36		110以下	180	12.1以下	(28.0)	23.6	12.8	20.0
	38	40									
	60	45									
100	FP-1×100	48	110以下	180	19.2以下	(34.0)	34.5	20.0	26.0		
2心	8	FP-2×8/14	26	48	250	320	12.1	28.0	23.6	12.8	20.0
	14		33	51.5							
	22		36	53							
	38		40	55							
3心	8	FP-3×8/14	26	96	370	440	12.1	28.0	23.6	12.8	20.0
	14		33	103							
	22		36	106							
	38		40	110							

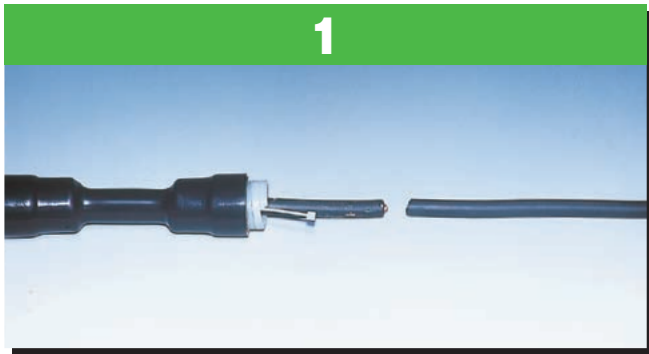
※1：スリーブは JIS C 2806 突き合わせ圧着スリーブ (B形) を使用してください。

表中のA寸法は圧着後の伸びを含めた参考寸法です。

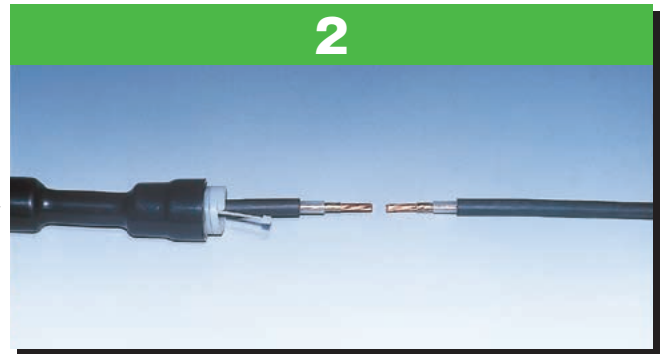
※2：収縮後の寸法は、ケーブルに装着せずに収縮させた場合の寸法です。

※3：接続処理部の一番太いところが接続部最大寸法より小さくなるようにしてください。

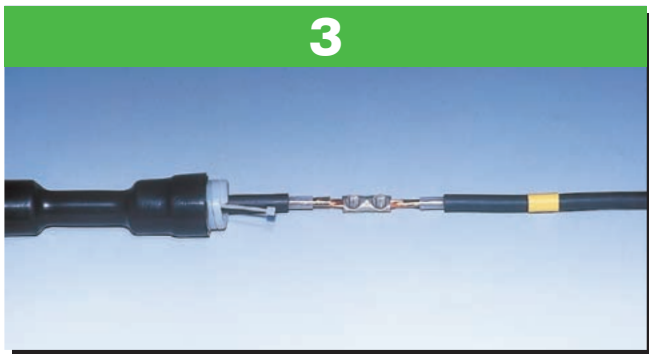
● 施工手順 (電力線単心の場合).....



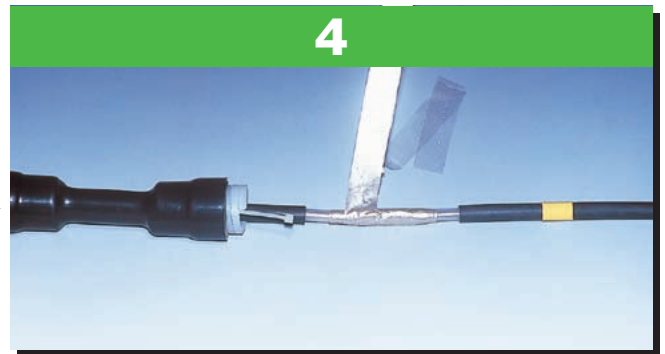
耐火プルフィットチューブをケーブルに挿入します。



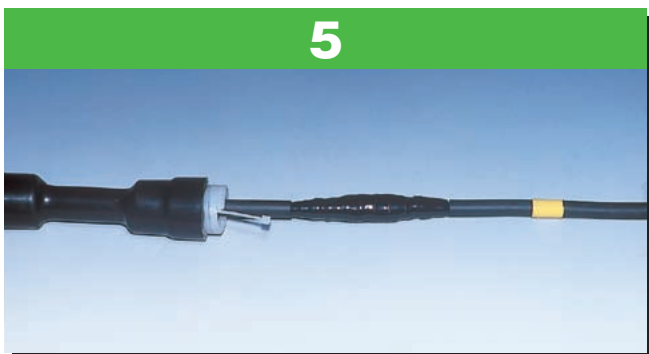
ケーブルの皮剥ぎの処理をします。



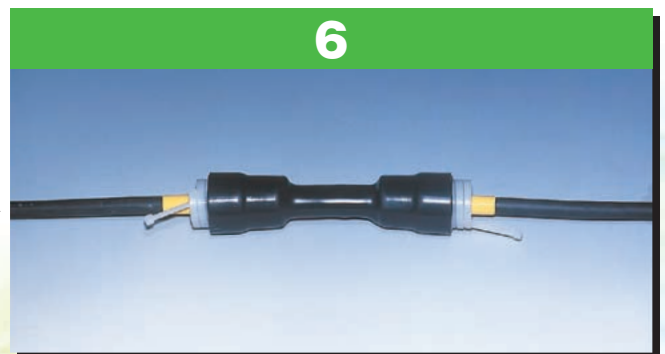
Bスリーブを圧着します。圧着後マーキングをします。



スリーブ上に耐火テープを巻き付けます。



付属の絶縁テープにてケーブル絶縁体上から耐火処理部分に1/2ラップで1往復巻き付け、その上をPVCテープで押え巻きしてください。



マーキング間の中央に耐火プルフィットチューブが取り付くように、あらかじめ挿入しておいたチューブを引き戻します。



チューブ中央部をしっかりと押さえながら、コア紐を引き抜きます。



逆端のコア紐を引き抜き完了です。

注: 接続作業の際には、接続スリーブを別途ご用意ください。



**注意**

●ガス管との共用シャフトで、防爆規制される所での使用はご相談ください。



**古河電気工業株式会社** <http://www.furukawa.co.jp/>

本社 〒100-8322 東京都千代田区丸の内2丁目2番3号(丸の内仲通りビル) TEL.(03)3286-3327 FAX.(03)3286-3648



**古河電工産業電線株式会社** <http://www.feic.co.jp/>

本社 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里6丁目4番10号 TEL.(03)3803-1151(代) FAX.(03)3801-0581  
関西支店 〒530-0004 大阪市北区堂島浜2丁目1番29号(古河ビル) TEL.(06)6346-2956(代) FAX.(06)6346-2959  
中部支店 〒461-0005 名古屋市東区東桜1丁目14番25号(テレビアビル) TEL.(052)972-8990(代) FAX.(052)972-8992  
九州支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3丁目2番1号(日本生命博多駅前ビル) TEL.(092)452-7231(代) FAX.(092)452-7232

快適な都市・住宅の環境づくり

**古河エレコム株式会社** <http://www.f-elecom.com/>

本社 〒101-0047 東京都千代田区内神田2丁目16番8号(古河電工神田ビル) TEL.(03)5297-8642 FAX.(03)5297-8709  
関西支社 〒530-0004 大阪市北区堂島浜2丁目1番29号(古河ビル) TEL.(06)6346-4173 FAX.(06)6346-4195  
中部支社 〒460-0005 名古屋市中区東桜2丁目22番18号(日興ビル) TEL.(052)931-8336 FAX.(052)931-1339  
九州支社 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3丁目2番1号(日本生命博多駅前ビル) TEL.(092)483-5561 FAX.(092)483-5559  
北海道支店 〒060-0061 札幌市中央区南一条西2丁目5番地(南一条Kビル) TEL.(011)251-5991 FAX.(011)231-2927  
東北支店 〒980-0811 仙台市青葉区一番町2丁目1番2号(NOF仙台青葉通りビル) TEL.(022)267-0771 FAX.(022)268-7375  
北東北営業所 〒039-2282 八戸市北インター工業団地5丁目1番14号(アクセスケーブル(株)内) TEL.(022)267-0771 FAX.(022)268-7375  
新潟営業所 〒950-0916 新潟市中央区米山3丁目1番5号(駅南ビル) TEL.(025)243-9577 FAX.(025)243-9577  
長野営業所 〒380-0824 長野市南石堂町1315-4(グランディオーゼナガノ401号) TEL.(026)223-1873 FAX.(026)223-1873  
宇都宮支店 〒320-0811 宇都宮市大通り4丁目1番20号(けやき通りビル) TEL.(028)624-6894 FAX.(028)624-6896  
静岡支店 〒410-0882 沼津市町方町80(MKビル103号) TEL.(055)951-0515 FAX.(055)951-0580  
北陸営業所 〒930-0858 富山市牛島町18番7号(アーバンプレイスビル) TEL.(076)431-0863 FAX.(076)431-0023  
中国支店 〒730-0031 広島市中区紙屋町2丁目2番2号(紙屋町ビル) TEL.(082)246-0881 FAX.(082)246-8689  
四国営業所 〒760-0017 高松市番町1丁目2番14号(安西ビル) TEL.(087)851-3255 FAX.(087)851-4690  
沖縄支店 〒900-0015 那覇市久茂地3丁目17番5号(美栄橋ビル) TEL.(098)863-2226 FAX.(098)863-0456

お問い合わせは

・本カタログの内容は、お断りなく変更することがありますのでご了承ください。  
・本カタログに記載されている会社名および商品名は各社の登録商標または商標です。